

# 競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2016年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって実施します。
- 2 競技者受付（招集場所）について

- (1) 招集所は南ゲート出口、100mスタート付近に設けます。
- (2) 各種目の招集時間は、競技開始時刻を基準として下記の通りです。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始 30分前	競技開始 20分前
フィールド競技	競技開始 50分前	競技開始 30分前

- (3) リレーのオーダー用紙は競技開始時刻1時間前までに競技者係（招集場所）に提出してください。  
オーダー用紙はナンバーカードと共に配布します。

- 3 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意し、胸と背部用に2枚を貸与します。  
胸と背に確実につけてください。跳躍競技については胸か背どちらか一方でも構いません。  
腰ナンバーは競技者係で受取り、右腰につけて下さい。フィニッシュ後は所定のカゴに返却してください。
- (2) ナンバーカードは、競技終了後直ちに選手受付所に返却してください。チームはまとめてお願いします。

- 4 競技について

- (1) 選手権大会は市内在住・在勤者のみとし、記録会は市外参加者とします。
- (2) トラックレースでのスタートは、一回の不正スタートで失格になります。（2016年度競技規則改訂による）
- (3) 選手権大会のトラック競技は（中学男女100mを除き）タイムレースとします。  
中学男女100mは上位8名にて決勝を行う。ただし、予選が一组の場合は決勝とする。  
同記録の競技者がある場合は、1/1000秒で決めるが、それでも決まらない場合は抽選とします。
- (4) 参加人数の都合により選手権大会と記録会参加者、並びに中学男子と一般男子、中学女子と一般女子が同じ組でレースを行う場合もあります。
- (5) 中学男女800mのスタートはオープンで行います。
- (6) 中学ハードル競技はオープン種目とします。男子110H (91.4cm・青) 女子100H (76.2cm・黒)  
尚、ハードルの練習は10:30~12:00 バックストレートに2レーン各3台設置します。
- (7) 5000mで25分を超過したとき、審判長は競技の進行状況をみて競技を中止させます。
- (8) フィールド競技の試技はそれぞれ3回とします。ただし、選手権大会は上位8名により決勝を行います。  
練習は競技の前、審判員の指示に従ってください。
- (8) 走高跳びのバーの高さは次の通りとし、最後の一人になるまで5cmきざみとします。

	中学女子	中学男子	一般女子	一般男子
練習の高さ	1m 10cm	1m 25cm	1m 30cm	1m 55cm
最初の高さ	1m 15cm	1m 30cm	1m 35cm	1m 60cm

- (9) 砲丸投の重量は次の通りです。

一般男子	高校男子	中学男子	一般女子	中学女子
7.260Kg	6.000Kg	5.000Kg	4.000Kg	2.721Kg

- 5 表彰について

- (1) 選手権大会の各種目1位から3位までの入賞者に賞状、優勝者にはメダルを授与します。（オープン種目は除く）
- (2) その他の競技参加者で記録証を希望される方は申し出てください。（1種目300円・当日は500円）  
いずれも競技終了後40分以降本部にてお渡しいたします。

- 6 その他

- (1) 競技時間はレースの進行状況により変更される場合がありますのでご注意ください。  
競技進行についてご協力をお願い致します。グラウンドでの応援は禁止です。スタンドでお願いします。
- (2) 各種目の記録は、レース終了後中央ゲート右側通路に掲示します。
- (3) 競技中の事故につきましては、主催者で応急処置はしますが以後の責任は負いません。
- (4) 貴重品は各自で保管し、ゴミ類は各自で必ず自宅まで持ち帰ってください。
- (5) その他、不明な点は総務（本部）にお聞きください。